



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社

コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 角龍 徳夫

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	22,888	9.1	907	32.5	1,048	68.1	712	51.7
27年3月期第2四半期	20,973	8.4	684	139.5	623	65.8	469	19.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 303百万円 (△46.4%) 27年3月期第2四半期 566百万円 (△46.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	41.70	—
27年3月期第2四半期	22.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	44,653	17,361	38.2
27年3月期	43,241	17,190	39.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 17,076百万円 27年3月期 16,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,610	1.6	2,070	17.5	1,870	13.9	1,320	8.2	64.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	20,582,984 株	27年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	3,495,036 株	27年3月期	3,495,107 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	17,087,923 株	27年3月期2Q	20,547,968 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな拡大基調が続いている一方、中国をはじめとするアジア経済は減速基調を強めており、先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済は、政府・日銀による経済金融政策の効果や、円安による輸出環境改善などを背景に、企業収益に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、中国経済の減速傾向がはっきりしてくる中、輸出入の減少により景気に悪影響を及ぼす懸念があります。

このような状況のもと、当社グループでは、国内においては設備投資等の回復に支えられて計測機器需要は増加となり、米国子会社においても堅調に推移いたしました。

また、対米ドルの為替レートが前年同期に対して約20.8%の円安になったことに伴う連結での為替換算による増収の影響もあり、売上高は228億88百万円（前年同期比9.1%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は9億7百万円（前年同期比32.5%増）、経常利益は為替差益51百万円（前年同期、為替差損29百万円）及び顧客企業からの受取補償金76百万円の受入れ等により10億48百万円（前年同期比68.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億12百万円（前年同期比51.7%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内においてはF A空圧機器業界向及び空調管材業界向売上が減少したものの、産業機械業界向及び半導体業界向の売上は増加いたしました。また、米国子会社の売上は、プロセス業界向が外貨建ベースで減少したものの、円安に伴う連結での為替換算の影響により、換算後の売上は増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は118億14百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、建設機械用圧力センサ及び自動車搭載用圧力センサの売上が減少したものの、半導体業界向及び産業機械業界向並びに空調管材業界向の売上が増加いたしました。

また、米国子会社の売上が堅調に推移したこと及び圧力計事業同様に、円安に伴う連結での為替換算の影響により、売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は61億75百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスター及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上が増加いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は24億82百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は24億15百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は446億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億11百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金増加による現金及び預金の増加によるものであります。

負債は272億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億41百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金等の増加であります。

また、純資産は173億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億70百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が2億36百万円減少しましたが、利益剰余金は5億41百万円増加したためです。この結果、自己資本比率は38.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、49億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億93百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は5億77百万円（前年同四半期は3億20百万円の収入）となりました。

資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益10億47百万円であり、一方で資金減少の要因は、売上債権の増加額4億3百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は5億38百万円（前年同四半期は55百万円の支出）となりました。

これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出5億87百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は10億75百万円（前年同四半期は2億30百万円の収入）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入（純額）12億45百万円、配当金の支払額1億70百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,596,144	5,673,342
受取手形及び売掛金	9,326,280	9,398,274
電子記録債権	172,243	440,720
有価証券	3,464	3,465
たな卸資産	8,182,721	8,402,728
繰延税金資産	509,000	495,225
その他	847,254	1,031,548
貸倒引当金	△107,237	△104,279
流動資産合計	23,529,873	25,341,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,202,472	10,250,908
減価償却累計額	△8,003,451	△8,089,409
建物及び構築物 (純額)	2,199,021	2,161,499
機械装置及び運搬具	18,490,329	18,315,113
減価償却累計額	△16,095,213	△16,032,985
機械装置及び運搬具 (純額)	2,395,116	2,282,128
土地	4,381,491	4,447,077
リース資産	501,285	610,216
減価償却累計額	△222,688	△201,491
リース資産 (純額)	278,596	408,724
建設仮勘定	404,919	497,400
その他	4,050,856	4,068,178
減価償却累計額	△3,890,585	△3,914,951
その他 (純額)	160,270	153,227
有形固定資産合計	9,819,415	9,950,057
無形固定資産		
リース資産	184,957	213,677
その他	1,060,115	963,925
無形固定資産合計	1,245,073	1,177,602
投資その他の資産		
投資有価証券	6,419,034	6,157,987
長期貸付金	539,134	517,483
繰延税金資産	401,669	395,665
その他	1,375,462	1,202,001
貸倒引当金	△88,097	△88,588
投資その他の資産合計	8,647,203	8,184,549
固定資産合計	19,711,692	19,312,209
資産合計	43,241,565	44,653,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,927,501	3,868,727
短期借入金	6,374,151	6,526,949
1年内返済予定の長期借入金	1,504,348	1,728,630
リース債務	375,701	414,298
未払法人税等	490,386	437,248
賞与引当金	710,579	683,290
その他	1,814,178	1,864,741
流動負債合計	15,196,845	15,523,887
固定負債		
長期借入金	6,732,082	7,787,545
リース債務	435,764	456,321
繰延税金負債	1,318,550	1,183,986
役員退職慰労引当金	188,769	214,733
退職給付に係る負債	2,068,186	2,035,730
資産除去債務	32,772	32,860
その他	77,610	56,666
固定負債合計	10,853,737	11,767,843
負債合計	26,050,582	27,291,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,541	4,478,577
利益剰余金	7,681,097	8,222,818
自己株式	△2,065,706	△2,065,691
株主資本合計	14,474,059	15,015,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,268,824	2,032,712
為替換算調整勘定	358,380	193,526
退職給付に係る調整累計額	△154,687	△165,562
その他の包括利益累計額合計	2,472,517	2,060,676
非支配株主持分	244,406	284,996
純資産合計	17,190,982	17,361,503
負債純資産合計	43,241,565	44,653,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	20,973,872	22,888,468
売上原価	15,483,952	16,544,439
売上総利益	5,489,919	6,344,028
販売費及び一般管理費	4,805,100	5,436,512
営業利益	684,819	907,516
営業外収益		
受取利息	13,093	16,476
受取配当金	50,980	66,493
為替差益	—	51,665
持分法による投資利益	36,978	69,054
受取補償金	—	76,942
その他	80,824	98,376
営業外収益合計	181,876	379,009
営業外費用		
支払利息	120,076	142,254
為替差損	29,145	—
その他	93,571	95,568
営業外費用合計	242,793	237,822
経常利益	623,901	1,048,702
特別利益		
固定資産売却益	97	9,306
投資有価証券売却益	128,947	—
特別利益合計	129,045	9,306
特別損失		
固定資産売却損	231	1,216
固定資産除却損	3,093	9,520
特別損失合計	3,324	10,736
税金等調整前四半期純利益	749,622	1,047,272
法人税、住民税及び事業税	221,359	310,372
法人税等調整額	72,233	21,622
法人税等合計	293,593	331,995
四半期純利益	456,028	715,277
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,689	2,678
親会社株主に帰属する四半期純利益	469,718	712,599

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	456,028	715,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	202,595	△233,721
為替換算調整勘定	△72,897	△144,495
退職給付に係る調整額	△535	△10,875
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,746	△22,676
その他の包括利益合計	110,416	△411,769
四半期包括利益	566,445	303,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	579,636	301,819
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,190	1,687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	749,622	1,047,272
減価償却費	628,374	682,196
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△35,617	△1,068
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,043	△28,763
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△26,371	8,574
受取利息及び受取配当金	△64,073	△82,970
支払利息	120,076	142,254
手形売却損	32,616	29,806
為替差損益 (△は益)	6,582	△11,636
持分法による投資損益 (△は益)	△36,978	△69,054
投資有価証券売却損益 (△は益)	△128,947	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△836,267	△403,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△371,329	△276,097
仕入債務の増減額 (△は減少)	425,006	△3,006
未払消費税等の増減額 (△は減少)	102,546	△74,406
その他	△2,650	37,572
小計	617,632	996,760
利息及び配当金の受取額	89,806	94,522
利息及び手形売却に伴う支払額	△152,859	△162,973
法人税等の支払額	△233,736	△351,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	320,843	577,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△514,454	△407,815
定期預金の払戻による収入	615,662	409,989
有形固定資産の取得による支出	△456,596	△587,020
有形固定資産の売却による収入	1,595	27,027
投資有価証券の取得による支出	△100,449	△2,487
投資有価証券の売却による収入	208,563	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	191,000	—
長期貸付金の回収による収入	6,050	31,406
その他	△7,210	△9,413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,838	△538,312

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	45,454	152,362
長期借入れによる収入	1,080,000	2,019,568
長期借入金の返済による支出	△668,592	△774,038
配当金の支払額	△102,929	△170,803
非支配株主への配当金の支払額	△116	△179
その他	△123,101	△151,545
財務活動によるキャッシュ・フロー	230,715	1,075,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,176	△20,921
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	458,542	1,093,233
現金及び現金同等物の期首残高	3,259,778	3,885,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,718,320	4,978,262

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	10,963,489	5,475,173	2,438,744	18,877,407	2,096,464	20,973,872	—	20,973,872
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	247	16,573	304	17,125	3,482	20,607	△20,607	—
計	10,963,736	5,491,747	2,439,048	18,894,532	2,099,946	20,994,479	△20,607	20,973,872
セグメント利益又は損失(△)	302,280	222,003	175,815	700,100	△19,496	680,604	4,214	684,819

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額4,214千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	11,814,844	6,175,476	2,482,871	20,473,192	2,415,276	22,888,468	—	22,888,468
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	756	12,646	184	13,586	1,361	14,947	△14,947	—
計	11,815,600	6,188,123	2,483,055	20,486,779	2,416,637	22,903,416	△14,947	22,888,468
セグメント利益	377,874	332,352	163,653	873,880	29,605	903,485	4,031	907,516

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,031千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。